

令和7年度 業務説明会資料

近畿農政局農村振興行政系の紹介

令和7年度

農林水産省 近畿農政局 農村振興部

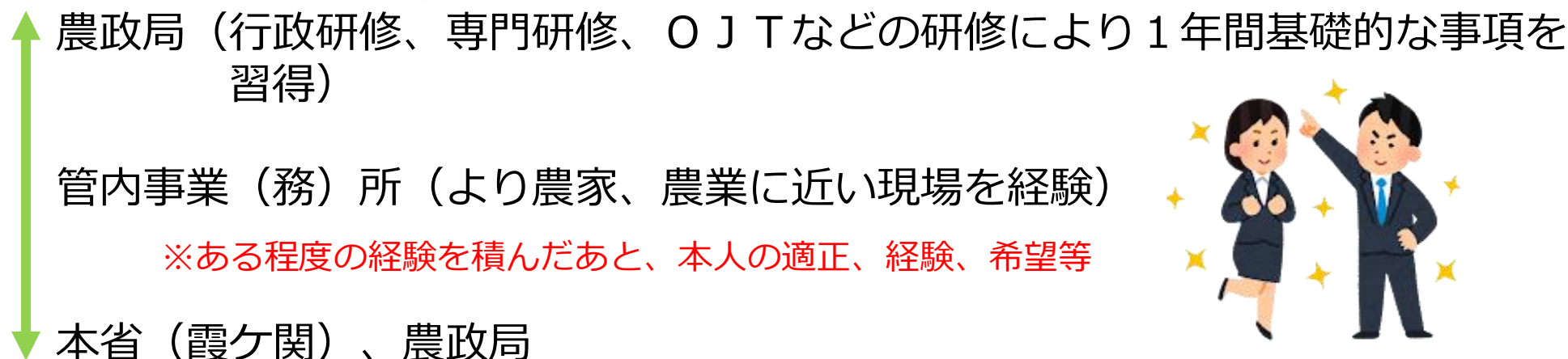
農村振興行政系とは・・・

近畿農政局農村振興部の**用地課・土地改良管理課**等に採用され**業務**を行う職員です。

◎業務について（次のページより詳しく紹介！！）

- ・用地補償業務（用地課）
- ・管理業務（土地改良管理課、用地課、水利整備課管理調整係）
- ・会計業務（各課調整係）
- ・農山漁村の振興に係る業務（都市農村交流課）

◎異動について（キャリアパスのページで詳しく紹介！！）



農村振興行政系の業務内容について

～用地補償業務～ 担当課：用地課

【主な業務内容】

- 公共事業に必要となる用地（土地）を取得等すること及び取得等に伴い支障となる物件等の移転、これらに伴う損失補償に関する事務を担当します。
- また、用地取得及び損失補償のために必要な調査、測量、契約など一連の手続きを行います。



農村振興行政系の業務内容について

～管理業務①～ 担当課：用地課、水利整備課（管理調整係）

【主な業務内容】

- 公共事業（農業農村整備事業）で造成された農業用施設（ダム、水路等）の維持・管理を行います。
- 農業用施設の管理、土地等の使用許可など一連の手続きを行います。



農村振興行政系の業務内容について

～管理業務②～ 担当課：土地改良管理課

【主な業務内容】

- 国が行う土地改良事業の手續や、事業を行う土地改良区（農業者の団体）等の指導・監督を行います。また、優良農地を確保するための農地の集団化、担い手農家への農地の集積・集約化を図るための指導・助言を行います。

やりがい・メリット

○国営事業のような大規模公共事業の手續に携わることで、大きな責任感や達成感を得られます。

○地方公共団体や土地改良区など、異なる組織の多様な関係者と関わりながら、農業・農村の振興に携わることができます。

○土地改良法制度に精通し、民法、農地法、税法、国有財産法、河川法、道路法などの関係法令に触れることができます。

幅広い経験と
人脈の広がり

他でも役立つ
知識の習得

などなど



農村振興行政系の業務内容について

～会計業務～ 担当課：農村振興部各課（調整係）

【主な業務内容】

- 農業農村整備事業に係る補助金、予算管理などの会計事務を行います。

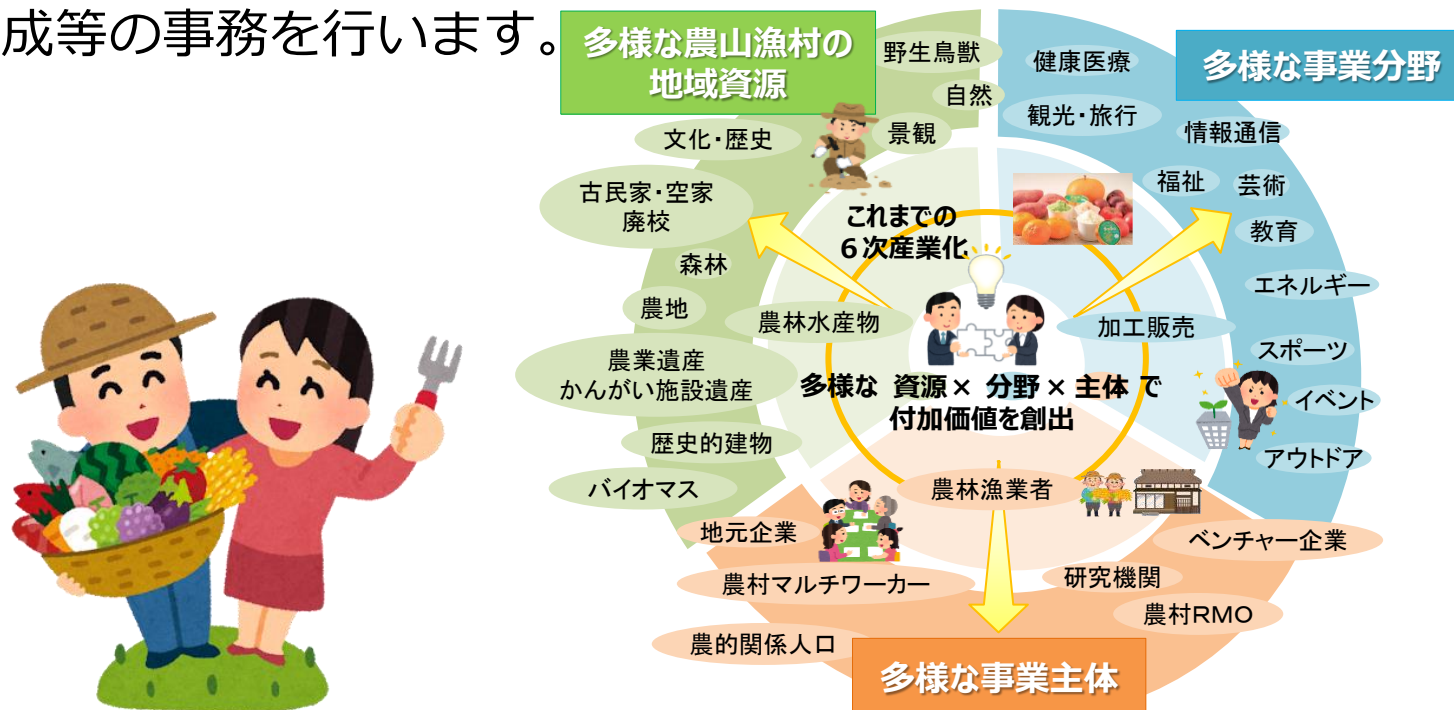


農村振興行政系の業務内容について

～農山漁村の振興に係る業務～ 担当課：都市農村交流課

【主な業務内容】

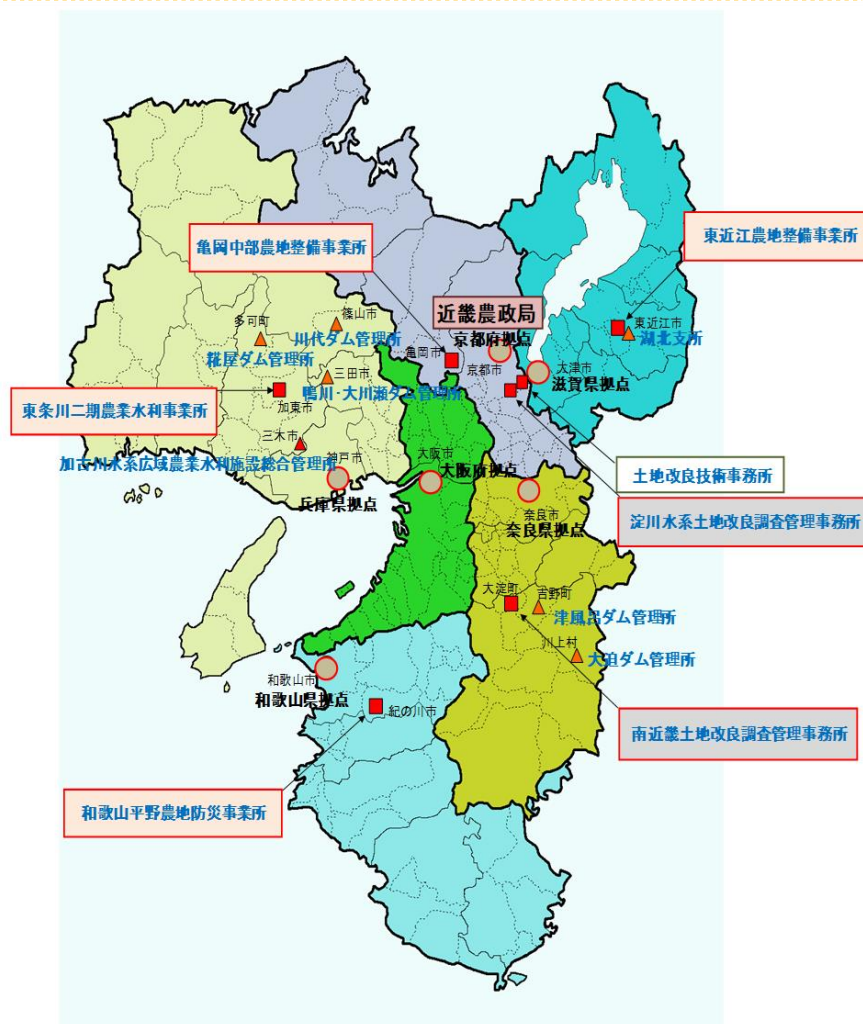
○ 農山漁村と都市との地域交流、子どもの農山漁村交流、地産地消の推進及び農山漁村発イノベーション（地域活性化、農泊、農福連携、6次産業化）に関する指導・助成等の事務を行います。



～近畿農政局の組織～

(令和7年4月1日現在)

近畿農政局管内機関位置図



近畿農政局（京都府京都市）

農村振興部

設計課

農村計画課

都市農村交流課

土地改良管理課

農村環境課

事業計画課

用地課

水利整備課

農地整備課

地域整備課

防災課

土地改良技術事務所（京都府京都市）

土地改良調査管理事務所

淀川水系土地改良調査管理事務所
（京都府京都市）

- ・加古川水系広域農業水利施設総合管理事務所（兵庫県三木市）
- ・川代ダム管理所（兵庫県丹波篠山市）
- ・鴨川・大川瀬ダム管理所（兵庫県三田市）
- ・琵琶湖支所（滋賀県東近江市）

南近畿土地改良調査管理事務所
（奈良県吉野郡大淀町）

- ・大迫ダム管理所（奈良県吉野郡川上村）
- ・津風呂ダム管理所（奈良県吉野郡吉野町）

国営事業所

東条川二期農業水利事業所
（兵庫県加東市）

東近江農地整備事業所
（滋賀県東近江市）

亀岡中部農地整備事業所
（京都府亀岡市）

和歌山平野農地防災事業所
（和歌山県紀の川市）

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

農業農村整備事業

農業農村整備事業とは、水と土を相手に、自然と共生を図りながら営まれている農業を支援するため、水田に必要な農業用水を確保するための**ダムや堰の建設**、営農条件を改善するための**水田・畑の整備**、農産物などを運搬するための**農業用道路の整備**、**農村の環境整備**などを行っている事業の総称です。



～ 水は命の源であり、土は豊かな恵みを与えてくれます。～

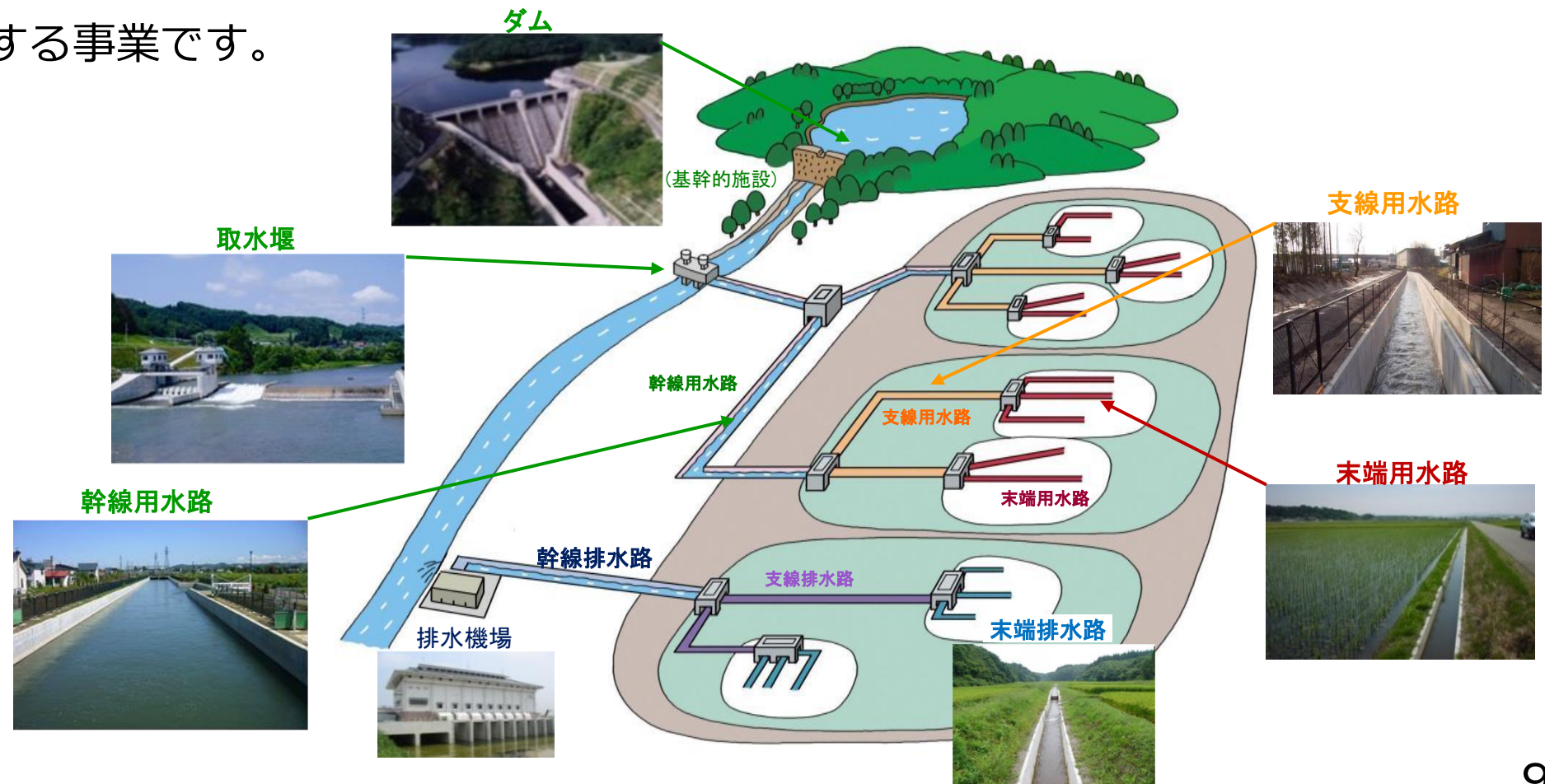
農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農業水利事業

○ 農業用水の安定供給と農地の排水改良を図るため、ダム、取水堰、用排水路等を整備する事業です。



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農地防災事業

○ 農地・農業水利施設等の災害を未然に防止するため、ため池の防災・減災対策、農村地域の湛水防止対策等を行う事業です。



台風による農地の湛水状況



整備前のため池



地すべりの発生



排水機場の整備



排水路の整備



整備後のため池



地すべり対策工事の完了

農村地域の湛水防止

流域開発等によって、雨水の流出状況に変化が生じ、湛水被害が頻発している地域において、排水施設等を整備することで農用地の被害を防止

ため池の整備

「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、防災工事等の集中的かつ計画的な推進を図る

地すべりの防止

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農地整備事業

○ 農業生産性を向上させるため、水田の大区画化・汎用化や畑地の整備を行い、農地を担い手に集積・集約化する事業です。

水田整備のイメージ



狭小・不整形の農地は作業効率が悪く、担い手農家も敬遠



大区画化・汎用化により生産コストの大幅削減と収量の増大



大区画化された水田



水稻

タマネギ

汎用田で作付けされた野菜

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農山漁村の振興に係る事業

○ 少子高齢化・人口減少が進む農山漁村において「しごと」「暮らし」「活力」「土地利用」の観点から農村振興対策を総合的に推進することにより、関係人口の創出・拡大を図るとともに、農林水産業に関わる地域のコミュニティの維持と農山漁村の活性化及び自立化を後押しする事業です。

農山漁村発イノベーション対策

農山漁村発イノベーション推進事業

地域活性化のための活動計画づくりや農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する取組等を支援します。



地域活性化のための活動計画づくり※



地域資源を活用した新商品開発

※ 農山漁村振興交付金の全ての対策について活用が可能

農山漁村発イノベーション整備事業

農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する施設整備を支援します。



農林水産物加工・販売施設の整備



集出荷・貯蔵・加工施設の整備

農泊推進型



景観等を利用した高付加価値コンテンツの開発

農福連携型



障害者等の農産物栽培技術の習得



古民家等を活用した滞在型施設の整備



障害者等が作業に携わる生産施設の整備

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農泊の推進

○ 「農泊」とは、農山漁村に宿泊し、食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」のことです。地域資源を観光コンテンツとして活用することで、長時間の滞在と消費を促し、農村漁村の所得向上と関係人口創出を図ります。

【地域資源活用価値創出（旧農山漁村発イノベーション）推進・整備事業（農泊推進型）】

農山漁村の所得向上と関係人口の創出を図るため、農泊地域の実施体制の整備や経営の強化、食や景観の観光コンテンツとしての磨き上げ、国内外のプロモーション、古民家を活用した滞在施設の整備等を一体的に支援します。

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農泊推進型）

- ① 農泊推進事業
- ② 広域ネットワーク推進事業

2. 地域資源活用価値創出整備事業（農泊推進型）

- ① 農泊の推進に必要な古民家等を活用した滞在施設、一棟貸し施設、体験・交流施設等の整備を支援
- ② 農家民泊における小規模な改修を支援

多様なプレーヤーで構成される地域協議会に対して一体的に支援



地元食材・景観等を活用した観光コンテンツの開発



Wi-Fiの環境整備



専門家の派遣・指導



古民家等を活用した滞在施設の整備



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農福連携の推進

○ 「農福連携」とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組です。

【地域資源活用価値創出（旧農山漁村発イノベーション）
推進・整備事業（農福連携型）】

農福連携の一層の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術の習得、障害者等の農業体験を提供するユニバーサル農園の開設、障害者等が作業に携わる生産・加工・販売施設の整備、全国的な展開に向けた普及啓発、都道府県による専門人材育成の取組等を支援します。

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）

- ① 農福連携支援事業
- ② 普及啓発・専門人材育成推進対策事業

2. 地域資源活用価値創出整備事業（農福連携型）

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）

① 農福連携支援事業



農産加工の実践研修



養殖籠補修・木工技術習得



移動式トイレの導入



ユニバーサル農園の開設

② 普及啓発・専門人材育成推進対策事業



普及啓発に係る取組



人材育成研修

2. 地域資源活用価値創出整備事業（農福連携型）



農業生産施設（水耕栽培ハウス）



苗木生産施設



養殖施設



休憩所、トイレの整備

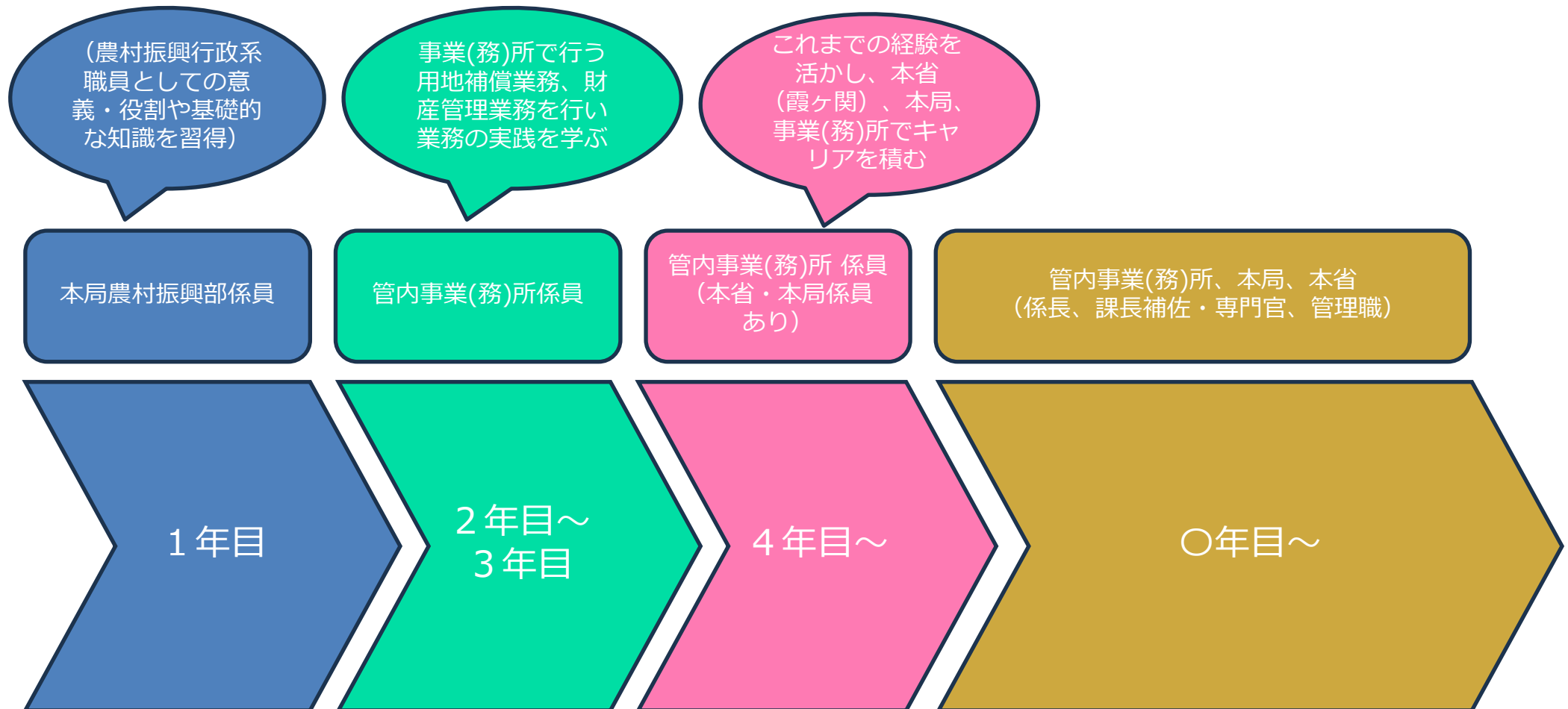


園地、園路整備



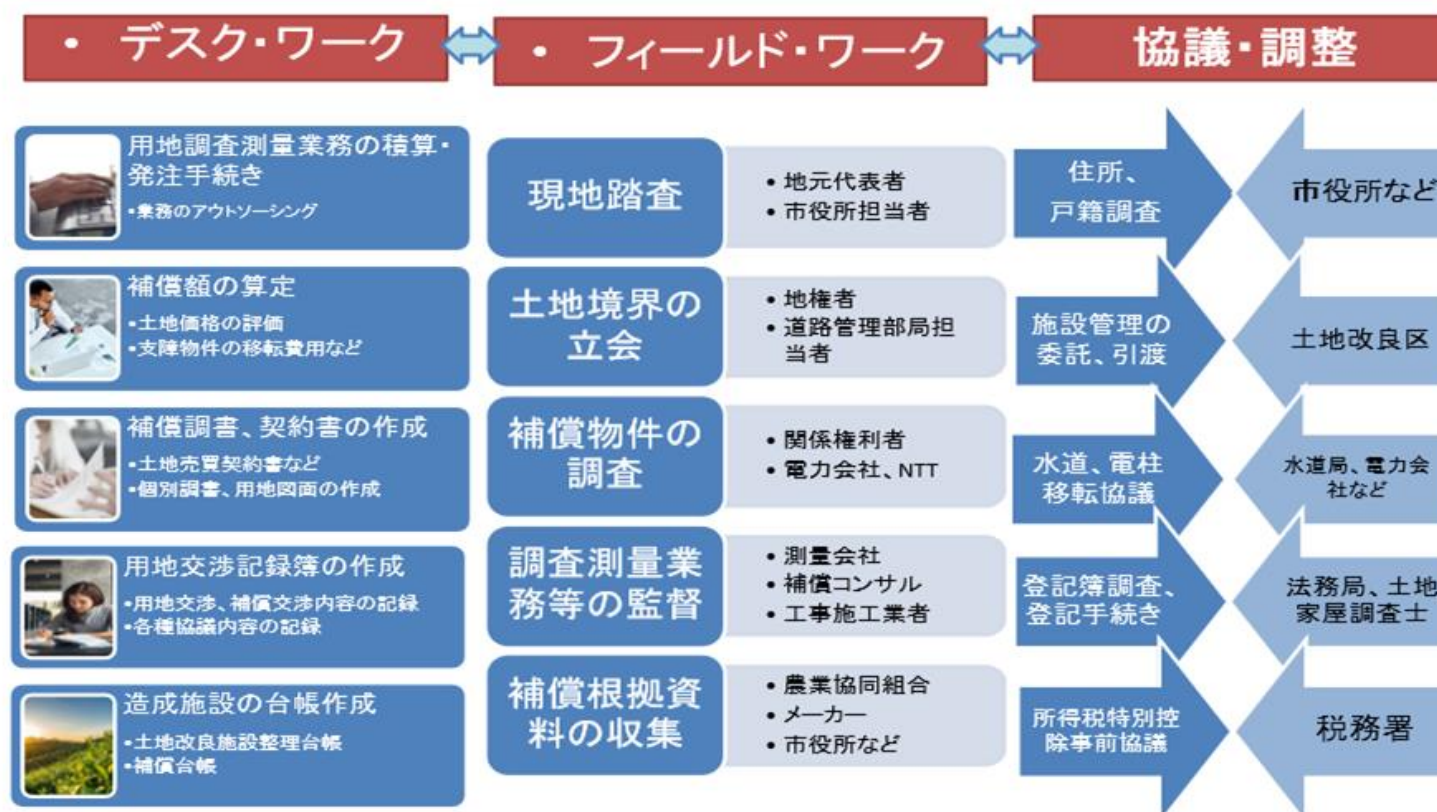
処理加工施設

～キャリアパスモデル～



農村振興行政系はデスクワークだけじゃない!!!

農村振興行政系の職員はデスクワークだけにとどまらず、現場における調査や地元関係者への説明、調整など様々な業務を行います。



～先輩からのメッセージ～

本省在籍者

農村振興局 整備部 設計課 係員 Hさん（R3年度 入省）



【業務内容】

昨年の4月から農林水産省本省に異動となり、現在は、農村振興局設計課補償班で各農政局の用地関係の資料の取りまとめを主にやっています。

他にも、農村振興行政系で採用された職員の情報共有や交流のための掲示板の運営、研修関係の運営業務も行っています。事業所や農政局と違って、デスクワークが基本となります。

【今までの経験でやりがいや達成感、農村振興行政系の仕事をやっていてよかったと感じたこと】

私が2年間在籍した事業所では、農業水利施設の工事に使用する土地を借りるために、地元の方に説明を行いました。粘り強く交渉を続けた結果、理解を得られたときにやりがいを感じました。

また、工事完了後に施設を維持・管理するための図面も作成し、自分が携わって完成した施設が形として残り、その施設が地域の農業を支えていくことを実感できることも農村振興行政系の仕事の魅力だと思います。

～先輩からのメッセージ～

事業所在籍者

近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所 用地第二課 係員 Hさん（R5年度 入省）

【業務内容】

私は事業所の用地課で工事に必要となる土地の買収や借地契約、その事前準備としての権利者調査や用地測量関係業務、また工事の支障となる電柱の移設申請等を行っています。

局での業務とは異なり、現場での仕事も多いです。地権者の方に説明を行ったり、関係機関の方と調整を行ったりと初めは難しく感じることもありますが、工事が進んでいくところを近くで見ることができるためやりがいを感じます。

また、写真のように工事課と一緒にドローンで現場の進捗状況の撮影を行うこともあります。自身で操縦し現場の進捗状況を確認できるのは事業所ならではの業務であり、普段はあまり行く機会のない着手前の現場や完了後の現場にも行くことができるので気分転換にもなります。



～先輩からのメッセージ～

事業所在籍者

近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所 用地第一課 係員 Uさん（R6年度 入省）

【業務について】

今年の4月から和歌山平野事業所に異動となり、用地補償業務を行っています。和歌山平野事業所は大きな事業所ですし、動いている工事も多いので、用地屋さんとして経験できることも多いと感じています。土地を買収・借地したり、工事の支障となる工作物の補償などをしていく中で、これから学ばなければならないことは沢山ありますが、お世話になる用地課の方にも工事課の方にも、もちろん地権者の方にも感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思います。



【生活について】

事業所での生活も初めてですし、和歌山に住むのも初めてだったので、生活に慣れるまで時間がかかると思っていたのですが、すぐに貴志川町が好きになりました。のどかで落ち着いたところですし、何より飲食店や道の駅などで出会う地元の方が暖かいです。地域の雰囲気を感じながら仕事できるのは事業所で働く魅力の一つだと感じます。休日などは車に乗って、釣りやゴルフにでも出かけてみようかなと思っています。



～先輩からのメッセージ～

R7 新規採用者

近畿農政局 農村振興部 用地課 係員 Uさん (R7年度 入省)



【近畿農政局の志望理由】

趣味である国内外の旅行を通じて、海外の食生活に関心をもつとともに、日本の野菜の美味しさ、新鮮さを改めて実感し、将来にわたって日本の食を守り繋いでいきたいと思い志望しました。

【皆さんへのメッセージ】

公務員試験の受験に向けて説明会に参加する中で、積極的に職員さんに質問や会話をすることが大切だと考えています。

私は、説明会に参加したときにお話した先輩方の仕事に対する熱意がきっかけで農村振興行政系に関心をもち、志望しました。

「この職場で働きたい、この分野に携わりたい」と思うような機会はどこにあるか分からないと思います。

面接対策に活かすこともできるので、ぜひ様々な官庁の説明会等に足を運んでみてください！体調には気をつけて頑張ってください。

～その他～

・BUZZ MAFF(ばずまふ)
BUZZ MAFFとは？



・農林水産省職員自らが省公式 YouTubeチャンネルで YouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

[BUZZ MAFF\(外部リンク\)](#)

・農村振興行政系職員が在籍するBUZZ MAFFチーム

- ①『農&(のうあんど)』(農村振興局都市農村交流課)
- ②タガヤセキュウシュウ(九州農政局)

etc...